

# 10月記者懇談会

令和4年10月26日(水)

午前11時 203会議室

出席者：みのわ新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビ、中日新聞、信濃毎日新聞  
事務局：唐澤、山口、西村

## 町長月間予定(総務課)

○月間行事予定の説明

## 町の主なトピックス(担当課PR分)

- 新型コロナワクチン接種の状況(健康推進課 健康づくり支援係)
- 2022みのわ町民文化祭について(文化スポーツ課 公民館)
- 2022もみじ湖紅葉祭り状況について(商工観光課 観光係)
- 箕輪町防災交流センターについて(企画振興課)

## 1.新型コロナワクチン接種の状況(健康推進課 健康づくり支援係)

新型コロナワクチン接種率

別紙資料にて説明

別紙資料

### 箕輪町新型コロナワクチン接種の状況 2022.10.26

#### 1 新型コロナワクチン 接種率

1回目接種率	2回目接種率	3回目接種率	4回目 見込み接種率
91.7%	91.5%	80.0%	38.4%(60歳以上82.2%)

#### 2 1～2回目接種

・新たに12歳を迎えたお子さんを中心に、今まで接種してこなかった方への接種機会を、引き続き設けていく。(従来株ファイザー社ワクチン・武田社ワクチンノババックス)

・追加接種完了までに必要な期間（3週間と3か月（仮））を踏まえると、特例臨時接種期間中（令和5年3月31日まで）に追加接種を完了するためには、12月6日までに1回目接種が必要。

### 3 小児（5～11歳）の新型コロナワクチン接種

- ・2回接種済み者 632人（うち12歳に到達した者142人）接種率43.1%
- ・3回目接種が薬事承認され、9月下旬から開始。接種済み＋予約済み225人、2回接種済み490人に対して45.9%の接種見込み率。
- ・現在箕輪町で保有しているワクチンの有効期限は、11月30日。現在データ収集とのことですが、今後、有効期限延長の可能性あり。
- ・また、あらたに、有効期限12月31日の小児用ワクチン配送の予定あり。
- ・保護者メール等を活用し、情報提供していく。

### 4 オミクロン株対応ワクチンの接種

- ・BA1→令和4年9月28日から開始。
- ・BA4-5→令和4年10月26日から開始の予定。
- ・対象者：2回接種完了した12歳以上の者（箕輪町の場合、約20,000人）
- ・10月20日の厚生科学審議会にて、接種間隔が3か月に短縮。
- ・箕輪町は、65歳以上の方は、11月1日から接種していただけるよう、日時場所指定のご案内を順次送付中。
- ・2回以上接種が完了している方は、前回接種日から3か月经過後の日程で、予約受付中。

### 5 乳幼児（生後6か月～4歳）の新型コロナワクチン接種

#### （1）対象者と方法

- ・1回目の接種時点において生後6か月以上4歳以下の者を対象に、3回の接種を行う。
- ・「努力義務」適用
- ・1回目から2回目の接種間隔は3週間

#### 質疑応答

質問 乳幼児の対象者の数の見込みは？

担当者 約760人。

## 2.2022 みのわ町民文化祭について（文化スポーツ課 公民館）

概要について

別紙資料にて説明

別紙資料

2022

### みのわ町民文化祭開催要綱

- 1 名 称 2022 みのわ町民文化祭（展示の広場・音楽の広場・芸能の広場）
- 2 期 間 令和4年11月3日（木・祝日）から11月6日（日）
- 3 開 幕 式 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施しない。**
- 4 主 催 みのわ町民文化祭実行委員会
- 5 文化祭実施内容について
  - 5-1 「展示の広場」
    - ① 会 場 町文化センター及び地域交流センター
    - ② 会場準備 11月1日（火）午後7時から（分館役員協力による）
    - ③ 作品搬入・受付・飾り付け 文化センター・交流センター  
11月2日（水） 午前9時00分～午後7時00分
      - 「いけ花」も含め午後7時00分までに全ての飾り付けを終える。
      - グループ作品：グループの代表が中心になって展示する。
      - 個人作品：文化スポーツ課職員及び文化部員が中心となって展示する。
      - 保育園・学校作品：正副分館長・主事等分館役員にご協力いただき11月1日（火）に展示（保育園、学校関係は10月31日（月）に文化センターに作品搬入）
    - ④ 一般公開 11月3日（木・祝）から11月6日（日）まで

午前8時30分～午後6時00分

ただし、11月6日(日)は、

午前8時30分～午後3時00分(予定)

⑤ 作品搬出 11月6日(日) 午後3時00分～3時30分(予定)

⑥ 会場片付 11月6日(日) 午後3時30分から(予定)

⑦ 玄関開閉時間 午前8時00分・午後6時00分とする。

⑧ 作品内容等

(ア) 一般の部(含む高校生)

- 日本画、洋画、版画、俳画、俳句、書道、短歌、写真、彫刻、陶芸、工芸及び手芸品、盆栽、盆石、生花、和裁、洋裁、文芸作品その他

(イ) 保育園・小中学校の部

- 図画、版画、習字、工作、技術家庭作品など保育園児の作品小中学生の作品

(ウ) 作品申込み

- 個人 出品申込書に記入の上、文化センター内 町公民館に申込み。

申込書は、町公民館に常時配備しFAXでも受け付ける。

- グループ 作品一覧表を公民館に提出する。

出品するグループには、公民館から代表者に作品申込書を送付する。

(FAX 79-6368)

- 保育園・小中学校・高校 公民館よりお願いし、グループと同じ一括申込みとする。

- 展示にかかる出品申込締め切りは、令和4年10月11日(火)までとする。

⑩ 出品内容と出品点数

- 作品については、1人1点とする。

- 絵画(50号以内)、書道(半切以上仮及び本表装)、写真(4つ切以上全紙まで)

- 小中学校は1学級あたり、書、絵等各4点でお願いするが、書・絵以外の作品でもよい。

⑪ 住民周知の方法

- 分館、小中学校、高校、保育園への文書等による周知
- ポスター、チラシ、文字放送、みのわメイト、新聞による周知
- グループ・サークル等文化団体への文書等による周知
- 公民館主催の各学級への呼びかけ

⑫ 作品の審査等

作品の審査は行わない。但し、小学校と明るい選挙推進協議会出品者には賞状を贈る。また中学生、高校生、保育園児に記念品を贈る。

⑬ 出品にあたっての注意

作品の裏面等に必ず団体名、氏名を記入するほか、後日配布する出品用の名札に各自で必ず記入のうえ持参すること。

⑭ 作品受付 公民館事務局及び文化部

5-2 「音楽の広場」「芸能の広場」

(1) 日 時 芸能の広場 11月5日(土) 午前11時から(予定)  
音楽の広場 11月6日(日) 正午から(予定)

(2) 会 場 箕輪町文化センターホール

(3) 参加団体 町内を拠点に活動する団体または個人とする。

(4) 各団体発表時間

出入りを含めて1団体上限を12分以内、1ステージのみとする。短い分にはかまわない。

(5) 参加申込 9月30日(金)までに町公民館へ参加申込書兼実行委員報告書を提出し申し込む。

(6) 舞台出演申込書及びサークル紹介原稿

○ 舞台出演の演目や配置図などの詳細について9月30日(金)までに舞台出演申込書及びサークル紹介原稿を町公民館へ提出する。

(7) 練習用ホール開放日

芸能の広場 10月7日(金)、10月11日(火)、10月12日(水)

音楽の広場 10月13日(木)、10月17日(月)、10月18日(火)

(8) リハーサル(文化センターホール)

芸能の広場 10月25日(火)、10月26日(水)

音楽の広場 10月27日(木)、10月28日(金)

○ 9月30日(金)の実行委員会で時間割をする。当日リハーサルはできない。

○ リハーサルについては、参加する全サークルが実施することを原則とする。

○ リハーサルの日は、ホール・学習室1・2以外の部屋が必要な場合(控室等)は各サークルで部屋等予約をすること。

○ リハーサル時に舞台担当と打合せを済ませること。当日の打合せはできない。

すべてに文化センター舞台担当職員がつく。(文化スポーツ課 唐澤 孝一・飯島舞台・文化部員)

(9) その他注意する点

○ 楽器等の事前持込は、スペースがないことと、文化センターで管理できないため行わない。

○ ステージで使用するCD等はリハーサル以後の差し替えはできない。

- 細部については「音楽の広場実行委員会」「芸能の広場実行委員会」で決定する。

**(10) 音声CD、テープは、10月12日（水）までに提出のこと**

5-3 「野点コーナー」 実施しない。

5-4 「マナビィランド」 実施しない。

**6 広報・PR**

- 文化祭の開催については9月末に開催チラシを全戸配布する予定。
- 文化祭の展示見取図、音楽の広場、芸能の広場のプログラム等については10月末に常会回覧配布文書の中に入れる。
- 文化祭前及び期間中は町のホームページ、文字放送、みのわメイトでPRするとともに、みのわ新聞等に掲載してもらう。

### **3.2022 もみじ湖紅葉祭り状況について（商工観光課 観光係）**

#### 現状について

- ・29日からのマイカー規制に伴う予約の状況は、直前になって予約がかなり伸びてきている。11月3日～6日辺りがピークになると予想される。
- 一番多い時間帯は10時～11時。午後2時以降が比較的混雑しない時間帯となっている。
- 予約の半数が長野県のお客様、続いて愛知、東京ということで県外からの予約もかなり増えている。
- 引き続き、予約のお願いについては声掛けをしていくが、周知にご協力をいただきたい。

#### 質疑応答

質問 観光バスの予約数は？

担当者 一日あたり大体3台～4台ほど。

全国旅行支援の関係もあり、またコロナが比較的落ち着いているということもあり、公共交通機関を使い、電車で来てタクシーで会場に向かいたいという問い合わせもかなり増えている。

質問 案内ボランティアはどこにいるか？

担当者 毎日2名以上ずつ入ってもらう。バスの降車場所である竹の尾広場に1名、もみじのトンネルの手前の末広広場にも1名配置している。また、団体バスからもガイド依頼がきており、その時には増員して散策コースを一緒に回る。



**もみじ湖紅葉祭り  
会場MAP**

## もみじ湖紅葉祭り2022

2022年  
10月22日(土)  
▶11月13日(日)

もみじ湖竹の尾広場 - 末広広場



◀VRでも公開中!





竹の尾広場(橋)



もみじのトンネル



散策コース

末広広場 ↔ 末広下駐車場: 350m  
 散策コース(末広下駐車場): 1,000m  
 末広下駐車場 ↔ 竹の尾広場: 350m  
 竹の尾広場 ↔ 親水公園駐車場(新田神社): 300m

#### 駐車場のご案内


末広下駐車場 …… 乗用車・バイク・バス  
 竹の尾駐車場 …… 乗用車  
 親水公園駐車場 …… 乗用車

※清車の場合は、もみじの木の間(草地)に駐車してください  
 ※清車の場合のみ末広広場を臨時駐車場として開放します

#### 10/29~11/6の期間はマイカー規制となります

末広下駐車場 …… 観光バス(要予約)・許可車両  
 竹の尾駐車場 …… 駐車不可(シャトルバス乗降所)  
 親水公園駐車場 …… バイク駐車場  
 その他乗用車はイベント広場臨時駐車場の利用となります  
 ※詳細・駐車場予約は「箕輪町観光協会」ホームページより

### もみじ湖へのアクセス



#### お車でお越しの方

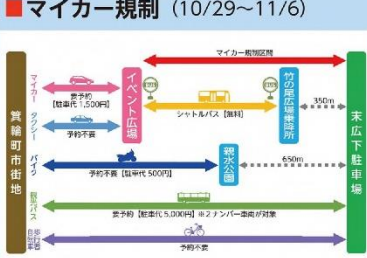
東京 約3時間  
大阪 約2時間30分  
名古屋 約2時間30分

#### 電車でお越しの方

新橋 約2時間30分  
名古屋 約2時間  
豊橋 約4時間30分

10月29日(土)~11月6日(日)【7:00~18:00】の期間は  
 ・マイカー規制  
 ・駐車場事前予約制【有料】  
 ・シャトルバス利用  
 となります。マイカーでお越しの方は、事前予約の上、臨時駐車場(イベント広場)までお越しください。

### マイカー規制 (10/29~11/6)




- マイカー規制期間中、乗用車での来場にはインターネット予約が必要となります。詳細・ご予約は「箕輪町観光協会ホームページ」から

### 公衆無線 Wi-Fi のご案内

ネットワーク momijifree  
 パスワード 2022momiji  
 ※10分間/3回上限  
 ※つながりにくいことがあります

### 近隣の紅葉情報

「高遠城址もみじ祭り」 ※開催時期は、紅葉の状況により変更になる場合がございます。  
 ◆期間: 10/29(土)~11/6(日) ◆会場: 伊那市高遠城址公園内  
 詳しくは、伊那市観光協会ホームページをご確認、またはお電話にてお問合せください。  
 伊那市観光協会: 0265-96-8100

  
<https://inashi-kankoukyukai.jp/>

## 4 箕輪町防災交流施設について（企画振興課）

### 概要

別紙にて説明



# 箕輪町防災交流施設の基本設計がまとまりました

上伊那農業協同組合箕輪町支所敷地内に建設予定の箕輪町防災交流施設（仮）の建設について、地元区意見交換会、住民ワークショップやアンケート結果を基に、必要な機能や配置計画、外観イメージなどをまとめた「基本設計」が完成しましたのでお知らせします。引き続き、詳細な設計（実施設計）を行い、令和6年4月の開館を目指しています。

また、この基本設計に対するご意見をお聞きするパブリックコメントを実施します。詳細は、町HPをご覧ください。

募集期間：令和4年10月21日（金）  
～11月21日（月）



ホームページはこちらから ⇒



1 解放的なエントランス・ラウンジ

- ・オープンな場、施設全体に暖かい印象、木のぬくもりが感じられたらいいな。
- ・子育て中のみなさんが集まれる、楽しめる場所がほしい。

【◆WS】



2 フリースペースは、学習交流、キッズコーナー、カフェ、図書コーナー等を配置し、多世代の方々が居心地よくいられる空間を計画します。

- ・打ち合わせができるエントランス、フリースペースがほしい。

【◆意見交換会】



3 2階会議室は、会議は勿論のこと、ダンス・ヨガ等の講習を可能とします。

- ・会議室の整備をしてほしい。
- ・汎用性の高い部屋・機能がほしい。

【◆アンケート】



5 2階フリースペースは、静かな環境を確保し、学習・仕事するのに最適な場所とします。

- ・避難所であるとともに日常使いができるような施設がいいな。
- ・学生の居場所、勉強できる場がほしい。

【◆意見交換会】

**防災倉庫**  
非常時は誰もが安心して過ごせる避難施設とし、100人程度の避難者を受け入れ、ライフラインの途絶に対し3日分の電気・飲料水を確保します。

- ◆WS：住民ワークショップはR3.6月に開催されたものです。
- ◆意見交換会：松島区意見交換会はR3.6月に開催されたものです。
- ◆アンケート：文化センター等の利用者や高校生、女性活躍井戸端会議等へ行ったものです。

※イメージは基本設計段階のもので、今後の実施設計やパブリックコメントを通じ、変更していく予定です。



# 箕輪町防災交流施設（仮）基本設計 住民説明会の開催について



箕輪町では、令和4年2月に「箕輪町防災交流施設（仮）基本計画」を策定し、令和6年4月に施設の供用を目指し建設事業を進めています。

この度、これまでの意見交換会や基本計画で示した基本的な考え方に基づき、「箕輪町防災交流施設（仮）基本設計」がまとまりました。

住民のみなさまに親しまれる施設となるように、基本設計を住民の皆様にお示しし、多くのご意見をいただくため、以下の日程で説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

## 開催日時・場所

- ◆日時 11月14日(月) 午後6時30分～午後7時30分
- ◆場所 みのわパレス (JA上伊那箕輪町支所2階)

## 申込方法

新型コロナウイルス感染症予防のため、参加申込専用フォーム又は電話で事前の参加申込をお願いします。

- ①お名前
- ②年代
- ③ご連絡先
- ④居住区

をお聞きます。

申込期限

11月14日(月)  
15時まで

申請フォームによる  
申し込みはこちら

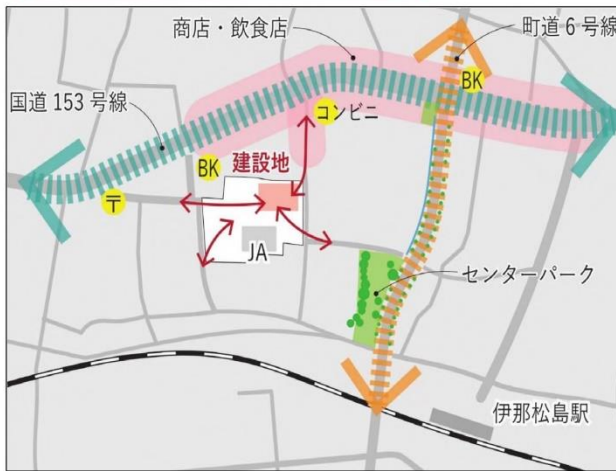


来場の際は、マスク着用の徹底や手指消毒、検温などにご協力ください。  
また、発熱やのどの痛みなどの症状がある方は、参加をご遠慮ください

お問合せ  
申し込み

箕輪町役場 企画振興課 ☎0265-79-3152(内線1153)

## 建設予定地



## スケジュール

内容	年度	R 3	R 4	R 5	R 6
基本計画の策定		➔			
意見交換会・アンケート等		➔	➔		
設計業務			➔		
建設工事				➔	
運営方法調整			➔	➔	
開館					○

## 防災交流施設（仮）コンセプト

### 災害時に対応できる施設『防災拠点・避難所』

- ・災害時を想定した機能性、収納、動線の確保
- ・防災訓練が実施できるなどの機能転換の汎用性
- ・施設全体の前提となるコンセプトである



### 多世代が『快適な居場所』

- ・館内全域が開放的であると同時に利用者のプライバシーが相互に配慮可能な空間。災害時においてもプライバシー配慮可能
- ・滞在しやすい空間設計
- ・お茶が飲める仕組み、設備を備える
- ・にぎわいが創造され、それを許容できる空間



### 多世代に配慮した施設『多世代がシームレスに使える空間』

- ・内部の開放感と、外から中の活動の様子が見えやすい
- ・ユニバーサルデザインを取り入れる。災害時の有効性配慮
- ・管理者が利用者の活動を察知できる配置



### 将来ニーズに対応でき環境配慮した『将来的に使われる施設』

- ・利用する人のニーズに応えられる設備
- ・設備配管等、容易に維持管理できる仕組み
- ・周辺既存建物・状況に配慮した施設
- ・自然を感じられる明るい内外装施設
- ・ゼロカーボンに取り組む町の施設としての設備を備える



### 将来に向け持続的に使われる施設『にぎわいが創造されていく場』

- ・個人でも気軽に立ち寄れ、会話もできる空間
- ・打合せができたり、何かの待ち時間に少し時間を過ごせる場所
- ・創作的活動に対応した部屋の構成

カフェ併設  
フリースペース  
キッズコーナー 等

## ○町長コメント

### 町長 2 期目基本政策集進捗状況（令和 4 年 10 月）について

- ・ 2 期目に入る段階の選挙の際に示した重点項目重点分野にかかわる 48 項目の政策についての進捗状況について評価したもの。評価については例年通り担当課の評価である。48 項目のうち、実施済みまたは具体的な成果があらわれているものが 6 件、取組中で進捗度合いが高いもの 22 件、取組中が 20 件、未実施が 0 件となっている。
- ・ 人口減対策はチャレンジ目標減少はしているが、チャレンジ目標とされているものよりは増加している(減少していない)ということで 3 という評価となった。
- ・ まちづくりについてコミュニティの活動等、非常に課題の多い部分であるが、紹介パンフレットの見直し、区会常会の役割を検討していることから、昨年の評価 2 から 3 にあがった。
- ・ ハザードマップ整備等については、観測装置の更新など具体的なものがあり評価 3 となった。
- ・ 小規模多機能型介護について、事業所が一つできることということで 3 に引き上げとなった。
- ・ 萱野高原、長田自然公園のあり方について、山荘の使用中止、解体方針が示される等方向性が明らかとなったことで、3 に引き上げられた。
- ・ 個々の評価については、私自身の評価ではないので個別でみると課題になっている部分がある。特に人口減少対策について、表のような評価となっているが、コロナの影響もあってなかなか思ったようにはいかなかった。一番の問題は、少子化が進んで、出生数の増加というか維持が結果的にできなかった。多かったり少なかったり非常に極端な状況も生まれており制度の問題なのか、時代の問題なのか、コロナの問題なのかということは、もう少し町の実態を見極めなければならぬと思っている。3 期目については、その様なことも大きな課題だと思っている。
- ・ リニアや三遠南信を目前に控えているにも関わらず、それを見通した政策がなかなか進まない点については地域振興政策としていかがなものかと思っている。コロナによって地方への目が向いたにも関わらず、何をしたらよいのか、どのような成長が見込めるのか移住定住対策も含めてまだまだ十分ではない。課題は大きいと思っている。
- ・ 以上が政策基本政策の 4 年間の総合評価でありご理解いただきたい。
- ・ 10 月 31 日 3 期目の基本政策の発表を後援会の事務所でさせていただく。また、新たな気持ちでさせていただく。

### 質疑応答

#### <記者>

町から区や常会へお願いしている事項についての洗い出し、負担軽減のための検討とはどのような流れで、どれぐらいを目途に考えているか。

#### <町長>

現在検討中。特に町と役割分担について、町の事業を区にお願いしていることで負担になっている面が一つある。また、それが起因していると思うが、区や常会の役員数が多いことで選出が非常に難しくなっている。高齢化のため対応できない中で、役員の数を減らす方向に持っていくと思っているが、来年度の選出が 10 月、11 月に始まっているので、来年度はできないと思

っている。役職が多くてコミュニティに入れなかったり脱会をするというようなことが起きているので、そのようなことのないようにしていきたい。

**<記者>**

人口減少対策について4年間で取り組んだことは

**<町長>**

UIターンについては、単に移住相談や、それにかかわる経費を負担するだけではなく、UIターン全体を取りまとめたプロジェクトを出して移住定住対策を直接進めたということと、少子化に対しては少子化対策を総合的に見ながら経済的な負担の軽減をしてきた。例えば、小中学校の入学時の祝い金や、学童保育の保育料の軽減、出生時の保険の充実をはかってきたが、結果的に300人から400人くらいの減少となった。コロナの影響、経済不況が要因だというのはあるが、十分な政策であったかと考えている。移住者については東京や、神奈川あたりからいかに移住者を増やすかということが大きな要素である。圧倒的な観光資源、サービス系の資源があるわけではないので、やはり住んでもらうということが箕輪町にとっては一番大切なこと。暮らしやすいイメージを持ってもらう必要がある。

**<記者>**

ゼロカーボンについて

**<町長>**

ゼロカーボンを進めていくうえで、行政は行政関係の施設についてはできるが、どうしてもできないのは事業所や家庭。家庭については、行政が音頭をとって必要なところにPRをして周知をはかり、必要であれば補助事業等を入れていくべきだと考えている。事業所系についても、事業所の皆さんにご協力をいただかないとできないことである。この厳しい経営状況の中でゼロカーボン、カーボンニュートラルと言われても出来ないという意識がどうしてもあるので、そういったことを払拭していくようなことをしなければと考えている。一步一步進めていかれないと2030年60%削減というのは夢のまた夢なので、担当課と相談していきたいと考えている。

## 町長2期目基本政策集進捗状況(令和4年10月)

私は、平成30年11月の箕輪町長選挙において基本政策集を掲げ、町民の皆様から信任いただき、この基本政策の実現に向けて、全力で取り組んでまいりました。  
基本政策集には、5つの基本方針に基づき、48の項目を掲げております。

### 5つの基本的な姿勢

- 1 あらゆる政策を総動員し、人口減少時代に挑戦。
- 2 人も仕事もワンランクアップ。
- 3 現場と成果を重視し、顧客満足度の向上へ
- 4 誰にも居場所やチャンスのある社会へ。
- 5 町民の健康と安全安心が最優先。

今回の報告では、48の項目を実現するために実施している事業の進捗状況を取りまとめ、令和4年10月現在で自己評価いたしました。

### 【基本政策評価基準】

〈評価区分〉	〈実施の進捗状況〉	項目数	(うち重点分野)
4	実施済みまたは具体的な成果が表れているもの	6 (6)	3
3	取組み中で進捗度合いが高いもの	22 (17)	3
2	取組み中	20 (25)	4
1	未実施	0 (0)	0

( )内は前年数

10月現在、「安全安心パトロール」「学力向上施策」「健康づくり推進条例の制定」の重点分野とした3項目と、「保育、学習環境の改善」「フッ素洗口の導入」「にこりこー帯リニューアル」が達成済み、または具体的な成果が表れているとなっています。その他の項目についても、制度の検討、充実、関係機関との協議を進めているところであり、進捗度合いが高いものが22項目となっています。

令和4年10月

箕輪町長 白鳥 政徳

# 1 人口減少社会への挑戦 ～安全安心が最優先～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
1	少子・高齢化の状況に的確に対応するため、各政策を総動員し人口減少に立ち向かいます。また、人口減少社会に即した地域づくりを行います。		3	2	2	3	第5次振興計画(後期計画)並びににまち・ひと・しごと総合戦略で掲げた目標達成に向け施策を展開。新型コロナの影響により、人口減少が進んでいる。(R4.9.1現在:人口24,638人、チャレンジ目標比+133人)	企画振興課 まちづくり政策係
2	町と地域の協働を進め、地域でお互いに見えるコミュニティや支援の輪をつくります。区や常会の活動の役割を再確認し、区や常会への加入を促進します。また、地域活動に必要な名簿などの取り扱いに関するルールを作ります。		2	2	2	3	R2.3に地域コミュニティ活性化委員会による地域コミュニティ活性化に向けた提言を各区へ提示。地域総合活性化交付金を交付し各区で特色ある取組みを支援。 R4.9区、常会への加入促進を目的に、区の紹介パンフレットの見直しを進めている。 町から区や常会へお願いしている事項について洗い出しを行い、負担軽減のための検討を、企画振興課が事務局となり、副町長中心に検討会議を実施中	企画振興課 まちづくり政策係  総務課 総務係
3	災害や火災などに対応する地域防災力を強化します。特に、多様な人材の活用を進め消防団の充実を図るほか、防災士、自主防災組織に対する支援を行います。また、消防団の行事や活動内容の合理化を行い、団員の負担軽減を図ります。		3	3	3	3	上伊那広域消防との合同訓練を実施し、火災時の連携強化を図った。 消防団員の年報酬及び出勤手当の引き上げや準中型等運転免許取得補助金を新設 各区の自主防災組織に10万円の補助事業を実施	総務課 防災SC係
4	専任職員が町内を車で安全安心パトロールを行い、治安の向上(防犯)、交通安全、道路などの安全管理に取組みます。	②	4	4	4	4	令和4年10月で活動開始から3年が経過した。この1年は233日(約1,748時間)の活動を実施。児童や園児向けの安全教室をはじめ、日々のパトロールや下校時見守りの中で安全指導に注力したほか、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関わる業務(ワクチン輸送、接種会場の誘導等)を実施。また、交通事故や車両故障等の緊急事案に対する初動対応7件、道路標識等の補修39件、道路上の障害物の撤去77件など、町内の交通安全のための活動を日々実施している。	総務課 防災SC係
5	ハザードマップの整備と周知、水位計、監視カメラの設置等ソフト対策を充実します。また、防災倉庫の整備、必要な備蓄品の保管管理を進めます。		2	2	2	3	県による沢川の浸水想定区域の見直し等により、防災ハザードマップをデータベース、紙ベース共に更新し、紙ベースを全戸配布した。 気象観測装置の機器更新をするとともに、機能の充実を図った。 本年度も、アルファ米や保存水、ラップ式トイレ等の備蓄品を購入予定	総務課 防災SC係
6	日常生活のさらなる安全安心に向けて、防犯街灯の増設、夜光反射材・タスキの着用の推進、感震ブレイカーの設置、防犯カメラの設置、支え合いマップの作成などを進めます。		3	3	3	3	令和3年11月から令和4年10月までに、各区からの要望分18箇所の防犯外灯を新規に設置。また、平成30年以降に町政策分として、町内全域に250灯の防犯外灯を整備した。 役場庁舎、文化センター、地域交流センター、各区公民館に貸出用の夜光反射タスキ及びスタンドを設置し、定期的なタスキの補充を継続している。また、各地区SC協議会において感震ブレイカーの設置斡旋事業を継続中。  要支援者システムの導入により、支え合いマップのデジタル化が済み、地区と連携し毎年追加修正等の更新を行っている。	総務課 防災SC係  福祉課
7	高齢化などにより、公共交通がなく買い物や通院が困難な町民が増加していることから、交通安全対策、福祉施策など総合的な観点で支援策を講じます。		2	2	2	2	買い物弱者対策として、R2.3に㈱ニシザワにより移動販売車「とくし丸」の運行が開始され、約160人が利用 R2.8から公共交通会議で検討してきた「デマンド型乗合タクシー実証実験」をR3.11.1～R4.3.31で実施。R4.4実験参加者アンケートを実施。実証実験結果の分析と「みのちゃんバス」の今後の利活用について検討中。	企画振興課 まちづくり政策係

# 1 人口減少社会への挑戦 ～安全安心が最優先～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
8	移住相談会への積極的参加、町の情報の発信、移住定住アドバイザーの増員、住宅や仕事、生活相談などをきめ細やかに行い、移住定住を促進します。新たに、「U・Iターン応援プロジェクト」を立ち上げ、若者・女性・子育て世代のU・Iターンを促進します。特に、女性の就職、転職に関わる経済的支援を行います。また、移住者の皆さんが移住後も安心して暮らすためのサポート・フォロー体制を整備します。	①	2	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R3年度、町が関与した移住者数は126人と年々増加して、Uターン応援プロジェクトのメニューも当初より充実した。</li> <li>・女性の就労についても、女性加算等で支援している。</li> <li>・移住後のサポート面については、地域住民や先輩移住者との関わり方について課題が残る。</li> </ul>	企画振興課 みのわの魅力発信室
							<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍コーディネーターを1人配置</li> <li>・R3年度 女性の就業相談窓口を開設:168人相談、23人就職</li> <li>・女性のための再就職応援セミナー:4回開催 84人参加</li> <li>・女性の起業セミナー:4回開催 44人参加</li> </ul>	企画振興課 若者・女性活躍推進係
9	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据え、整備効果を最大限に生かす地域づくりを行います。二地域居住などの新たなライフスタイルや通勤スタイルの変化に対応できる地域づくりを目指します。	⑨	1	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での新たな人の流れがみられる中で、これまでの移住定住施策の推進に加え、関係人口の創出拡大に向け、関係人口創出施設の整備、SNSによる情報発信の強化を展開。</li> <li>・リニア中央新幹線建設促進長野県協議会や三遠南信地域連携ビジョン推進会議などの広域的な枠組みでの連携により、移住定住策の推進、交通ネットワークの構築、交流人口の拡大などの取組みを進めている。</li> </ul>	企画振興課 まちづくり政策係
10	みのわファンクラブなどを通じて、将来にわたる箕輪町とのつながり人口、関係人口を増やします。		2	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みのわファンクラブをはじめSNSを活用した多くの取組みを進めている、その結果として移住人口、関係人口に繋がるものとして発信している</li> <li>・また交流人口からのアプローチも推進することにより関係人口増加も目指している。</li> </ul>	企画振興課 みのわの魅力発信室

2 希望を持てる町へ！ ～子育て、教育から生き生きシニア、そして介護～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
1	安心して妊娠、出産、子育てのできる環境づくりを行い、合計特殊出生率を引き上げます。出産や子育てに関する不安や孤立を解消するため、産科医師、助産師、小児科医師の確保に努めます。		3	3	3	3	安心して出産・子育てに臨めるよう、妊娠届出・母子手帳発行時にはすべての妊婦さんとの面談を行い、地区担当保健師を紹介しながら、子育て支援体制についての説明をしている。 *H31・4箕輪町出産子育てに係る医療施設等整備補助金交付規則策定(産科、助産師、小児科対象)小児科医1件開業 *R1産婦健診補助 *R2視能検査導入 *R4スポンジビジョン購入 *R4新生児聴覚検査検査費用補助	子ども未来課 子育て支援係  健康推進課 健康づくり支援係
2	現在新築計画を進めている木下統合保育園について、平成34年度中の開園に向けて取り組めます。その他の保育園の環境整備(長寿命化)を計画的に実施します。保育の質の充実に努め、好奇心を育て「わくわく保育」を実践します。また、各園の特徴を生かした保育に努めます。	③	2	2	2	2	令和4年4月に木下保育園開園。木下保育園を含む全保育園の環境整備(松島保育園長寿命化を含む)を推進中。 令和4年度から全保育園(年中対象)で「動物ふれあい保育」を開始。	子ども未来課 保育園係
3	子どもたちが社会でたくましく生きていくための学力、体力を身につけます。特に、児童生徒の学習意欲を高め学力課題に対応するため、学習サポート、教員の指導力向上など、学力向上のための施策に取り組み、成果の確認できるシステムをつくります。	④	3	4	4	4	・児童生徒が自己肯定感を高めることができるように各校の「グレードアップPLAN」を家庭とも共有して取り組むことで安心して過ごせる学校づくりを進めています。 ・教師の指導力向上を目的とした町教委主催の指導力向上研修を企画し進めており、児童生徒が1人1台PCを活用できるように教師向けのICT機器活用研修にも取り組んでいます。 ・教育DXセンター設置により、ICT支援員を増員して、小中学校で1人1台PCや大型提示装置が活用できるようになり、児童生徒主体の学習環境が整備できました。	学校教育課 教育総務係
4	ふるさと学習「箕輪学」やキャリア教育を推進し、地域や社会を学ぶ機会を増やすとともに郷土愛を育みます。		3	3	3	3	・小学校のふるさと学習では郷土の自然・歴史・文化・産業等を地域の方々との交流を通して、そのよさに気づき、中学校の箕輪学では地域課題への取り組みを通して郷土への学びを深めることができている。 ・わくわくみのわでは中学生2年生が上伊那の事業所の方と直接交流でき、キャリア教育フォーラムでは小中学生の学習発表や意見交換会を通じてさらに深く学ぶことができている。 昨年度作成した「箕輪学かるた」を元にした学習会や広報活動を行い、町の皆さんへの周知に努めた。また、小中学生や一般の方を対象とした「箕輪学出前講座」には多くの依頼があり、多くの方に郷土箕輪を知っていただくことができた。	学校教育課 教育総務係  文化スポーツ課 文化財係
5	保育園、小中学校に冷房設備を設置し、保育、学習環境を改善します。また、学童保育にかかる受入れ環境の整備を進めます。		3	4	4	4	令和元年度までに全ての保育園の保育室へ冷房設備を設置済み。 小中学校における理科室や図書館等の特別教室に空調設備を設置しました。 学童クラブは、中部教室を増室し受入可能人数を確保し、東部教室を改築して面積を確保し環境を整備しました。	子ども未来課 保育園係  学校教育課 教育総務係



2 希望を持てる町へ！ ～子育て、教育から生き生きシニア、そして介護～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
6	スポーツや運動を通じて健康増進や健康寿命延伸につながる取り組みを推進します。「見る」、「支える」、「交流する」など、スポーツとの新たな関わり方、楽しみ方を広げていきます。		3	3	3	3	いきいき百歳体操を始めとした介護予防の取組みを推進し、いきいき百歳体操は令和4年9月現在、22回体が取組んでいます。	福祉課 高齢者あんしん係
							*R元 げんきセンター土曜日プロトレ開始 *R2 げんきセンター南部日曜開館 *R2 30日健康トライアル実施 *R2 自宅で取り組む健康づくり実施 *R2ウォーキングクラブ開始 *R2 げんきセンター沢駅駐車場整備 *R3 げんきセンター企業版プロトレ開始 *健康アカデミー実施 (R4で17期生)	健康推進課 健康づくり支援係
							コロナ禍により、感染症対策を行いながら事業実施。松本山雅FCと連携した少年サッカー教室【1月・12月】、上古田スケート場の開場【1月】、子どもスポーツ教室【5月】、町民野球大会【8月】、町民ゴルフ大会【8月】、みのわナイトウォーク【10月】、脳トレらくらく体操教室【9・10月】、フェンシング全国大会3大会・町民マレットゴルフ大会【10月】	文化スポーツ課 公民館 スポーツ振興係
7	老朽化、狭隘、耐震性不足などのある生涯学習施設(体育館、武道館、郷土博物館、図書館)の改修、建て替えを計画的に進めます。		1	2	2	2	・文化センター及び地域交流センターの長寿化個別計画に基づき、施設及び設備の改修等を進行中。 ・地域交流センターの2階(箕輪消防署)が雨漏りし、交流センター屋上全面の防水シート工事を実施。	文化スポーツ課 生涯学習係
							町民体育館及び武道館の耐震改修及び機能強化【令和5年度以降で設計、その後工事実施見込み】 社会体育館への空調導入について検討	文化スポーツ課 スポーツ振興係
							2028長野国体フェンシング競技会場については、町民体育館・社会体育館を会場とすることに決定。令和5年度以降、町民体育館と武道館を先ず改修。	
							次年度の郷土博物館の耐震改修工事に向けて、耐震改修工事の設計委託を実施している。また、並行して、館内収蔵庫等で保管している資料等の移動作業を随時進めている。	文化スポーツ課 文化財係
							・新図書館建設に活かすため、図書館協議会で県内図書館視察を行っている。引続き、建設基金の積立を行っている。令和3年度末266,214千円(3年度積立:5千円)	文化スポーツ課 図書館係
8	町、地域、団体、企業などが一体となって健康づくりに取り組み、「健康長寿の町箕輪」を実現するため、「箕輪町健康づくり推進条例」を制定します。また、健康被害を避け、健康づくりを一層推進するため、「箕輪町受動喫煙防止条例」を制定します。	⑤	4	4	4	4	*R元 箕輪町受動喫煙防止条例制定 *R2 箕輪町健康づくり推進条例制定。箕輪町健康づくり推進協議会を発足し、町、地域、事業所が連携した健康づくりを推進。町内在勤者を対象にした若い世代の健康づくりを推進。	健康推進課 健康づくり支援係
9	健康寿命延伸のため、血管年齢計など健康測定器を導入するほか、健康ポイント事業など健康無関心層に対する健康づくり運動を展開します。		3	3	3	3	*R元 血管年齢計測定器購入。イベントや講座等での活用や貸し出しなどで健康づくりの動機づけ。 *健康ポイント事業はR4からエコポイント事業と連携。	健康推進課 健康づくり支援係
10	生活習慣病の重症化の防止、がん検診の受診率アップとフォロー体制を充実します。		2	2	2	2	*R4 特定健診受診率56%、特定保健指導実施率99% *R3 減塩チャレンジ「推定食塩摂取量検査」開始 *R4 がん検診に胃カメラ導入	健康推進課 健康づくり支援係
11	歯科保健指導を充実し、乳幼児期から学童期のう歯保有率を減少させます。また、フッ素洗口の導入に向け検討します。		4	4	4	4	年2回の歯科検診を行うとともに保育士による歯磨き指導や給食だより等を通して虫歯予防に取り組んでいる。	子ども未来課 保育園係
							*R元 2歳児フッ素塗布 *R元 沢、三日町、東みのわ保育園と西小学校フッ化物洗口開始(R4西小学校が県歯科大会で奨励賞受賞) *R2 全園フッ化物洗口開始 *R4 南小学校フッ化物洗口開始 *R2 歯科ドック広域化	健康推進課 健康づくり支援係
							西小学校をモデル校としてフッ素洗口を実施しており、続いて南小でも実施するように順次進めています。	学校教育課 教育総務係

2 希望を持てる町へ！ ～子育て、教育から生き生きシニア、そして介護～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
12	高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの構築を進めます。また、地域が一体となった認知症施策を推進します。	⑥	2	2	3	3	保健・医療・福祉の連携体制を強化するとともに、地域における介護予防や支えあいの取組みを推進し、地域が一体となって地域包括ケアシステムの構築を進めています。 また、認知症見守り協力団体をまいるの登録団体数は110団体に増え、地域の見守りネットワークを構築しています。 令和3年度からは認知症になっても安心して暮らし続けられるよう、認知症高齢者等見守りシール交付事業、個人賠償責任保険事業を開始し、10人が登録しています。 また、新たに認知症予防体操プログラム「コグニサイズ」を導入し、介護予防・認知症予防をさらに推進しています。	福祉課 高齢者あんしん係
13	高齢者の就業・学び・社会参加と健康づくり(介護予防を含む)を総合的に推進します。		2	3	3	3	高齢者の社会参加を促進するため、各地区の様々な取組みを一覧にした介護予防ガイドを作成・配布。 高齢者人口1000人あたりの月1回以上の通いの場の箇所数:県内1位(町:21.96、県平均:3.57)(令和2年度:厚生労働省「介護予防・日常生活支援総合事業報告」)	福祉課
							*R3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を専任保健師を配置して実施(通いの場での保健指導、健康不明者の把握、低栄養予防、口腔機能低下予防)。*R4 フレイル予防として血中アルブミン検査導入 *R3 歯科ドックに70歳を追加	健康推進課
14	小規模多機能型居宅介護など切れ目のないサービス提供体制を整備します。		2	2	2	3	町内事業所が令和5年2月開設を目指し、(地域密着型)小規模多機能型居宅介護施設を町内に建設中。	福祉課 介護保険係
							*各団体の活動にあたっては、文化・スポーツ施設使用料の減免等の支援を継続実施。 また、生涯学習・スポーツの各種活動団体の紹介や、公民館活動の情報等を網羅した「生涯学習だより」を発行し、全戸配布。 コロナ禍、感染症対策をして、各種事業を実施中。 ・町公民館各大学学級、(計5)計109名の受講生。 ・町公民館講座全12講座中、8講座実施済み(計118人参加) ・元気はつらつ出前講座(分館や小サークルなどへの講師派遣)、2件実施済み。10月以降、3件実施予定。	文化スポーツ課
15	障がい者(児)と家族が地域で安心して暮らすことができる社会をつくります。特に、障がい者の日中活動の場(居場所)、生活の場(グループホーム等)の設置について、広域連携、事業主体の検討など具体化に向けて取り組みます。		2	2	2	2	民間事業者による障がい者用グループホームが設置され、9月から開所しました。	福祉課 障がい者福祉係
16	フレッシュな若者・女性・転入した新住民が、やりがいを持って活躍しやすい環境づくりを進め、町を元気にします。女性の町各種審議会委員や地域の役員などに参画しやすい環境づくりを行います。住民と行政が協働して「女性活躍推進アクションプラン」を着実に実行します。また、次代を担う若者が学校や職場だけでなく、行政、地域活動の場で活躍する環境を整えます。		2	2	3	3	R3審議会等への女性割合 27.2% 女性がやりがいを見つける機会を提供 ・起業セミナー R3年度44人参加 ・就職、再就職セミナー 7回実施 R3年度 84人参加 ・女性の就業相談 R3年度168人利用、23人就職 女性活躍アクションプランに基づき、女性の起業、就業等を支援するための男性の家事育児参画を促進する取組みを実施。 ・企業経営者向けイクボスセミナー R3年度2回開催 67人参加 ・イクメンフォトコンテスト開催 ・広報誌へ四半期1回イクメンを紹介 ・つながるババママフェスティバル開催 来場者500人 国際女性デーにあわせ花束配布 クラウドソーシングの推進 ・導入セミナー 24人 若者が地域活動へ参加する機会を提供 ・箕輪進修高校・木下区と連携協力、ボランティア部とともに居場所づくりカフェや運営に参加 ・若者プロジェクトを立上げ月1回程度開催 ・若者応援補助金を新設 3団体活用イベント等を自主的に開催	企画振興課 若者・女性活躍推進係

### 3 希望を持てる町へⅡ ～産業のある町、快適な暮らしのある町～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
1	「箕輪町農業応援団計画」に基づき、農地が農地として使われ続ける環境を維持するため、生産者・農家への支援とともに消費者・多様な主体が農業に関わる施策に取り組みます。特に、地産地消を進めるため、直売所の充実、消費者に対するPRを行います。併せて、町内産の栽培、保存、購入などの体制づくりを行い、学校、保育園の給食における地域自給率を引き上げます。また、農ある暮らしを町民にとって身近なものとし、農の魅力で交流、移住人口を増やします。	⑦	2	3	3	3	<p>○生産者・農家への支援として、農業機械等導入事業補助金の要件緩和を実施し、中小規模農家への支援を充実、またスマート農業の推進のため、補助率、補助限度額等の改正を実施しました。 (申請件数 R1:10件、R2:3件、R3:20件)本補助金はR5まで実施。</p> <p>さらに、近年の異常気象による農作物被害への経営リスクに備えるため、収入保険加入促進事業補助金を創設しました。 (申請件数 R2:14件、R3:9件)引き続き加入促進を実施。</p> <p>○町の地産地消を進める拠点として、令和3年4月に「みのワテラス」をOPENしました。 核となる農産物直売所の売上は改装前の3.6倍の1億4,780万円あまり、テラス全体への来場者は改装前の倍近い5万4千人あまりと、地元農産物の大きな出口と消費者へのPRの場として機能し始めました。</p> <p>○学校給食の地産地消については、農産物直売所からの供給体制を立上げ、令和3年度は改装前やや増の533万円あまりの出荷額となりました。供給量を示す地産地消率はJA上伊那が指定管理者になったことに伴い、上伊那産を単位として主要な8品目における学校給食での使用率に改め、初年度は43.5%となりました。 令和4年度からは町内で学校給食用の食材生産を行い、出荷いただく農家への出荷手数料の補助や、安定的な供給量の確保を目指した契約栽培についても着手しています。</p> <p>○非農家が農にかかわる仕組みと、農の魅力で交流人口を作る取り組みとして、「みそ部(R1-3累計38組)」「交流菜園(H30-R4累計61組)」を実施しています。</p> <p>○農業委員会だよりを年4回作成し、全戸配布しています。</p>	みどりの戦略課 未来農戦略係 農業振興係 農業委員会
2	新規就農、定年帰農者に対する支援を充実するとともに、親子就農などの農業後継者、担い手に対する支援を行います。		2	3	3	3	<p>新規就農者支援は、国交付金の活用に加え、住居費補助金を創設、就農後のサポート体制の整備を実施。またまいった農地の提供に課題があるため、人・農地プランの地域計画策定の中で支援策を検討していきます。 農業後継者の確保、経営承継の仕組みづくりも合わせて検討していきます。</p>	みどりの戦略課 農業振興係
3	「にこりー帯にぎわい会議」の提言、JA長野開発機構の活性化に対する提言等をふまえ、にこりー帯のリニューアルを進めます。リニューアルに当たっては、「町民が行きたくなる」、「箕輪町の農の価値を伝える」施設とし、適切に運営をしていきます。		2	3	4	4	<p>改装後初年度となる令和3年度の実績として、施設全体での売上が改装前の2.8倍の2億3,942万円あまり、来場者数は倍近い5万4千人あまりと、コロナ下においてもある程度の手ごたえのある数字が出てきたと思います。</p> <p>運営についても指定管理者を一新し、町と指定管理者で毎月協議会を設けて連携し、月次のイベントで集客と周知を図っております。</p>	みどりの戦略課 未来農戦略係
4	農業者だけでなく、加工、流通業者を含めた関係者との連携やマッチングにより6次産業化の推進に取り組みます。		1	3	3	3	<p>令和2年度から農産物等販路拡大事業補助金の補助対象を農家から町の農産物を使って加工する主体に拡大するとともに、農産物加工施設が積極的に小規模加工の相談や受託を行える環境を作りました。</p> <p>○補助実績:令和2年6件、令和3年7件 ○相談件数:令和2年2件、令和3年16件 ○6次化研修会 令和3年 2回</p>	みどりの戦略課 未来農戦略係

### 3 希望を持てる町へⅡ ～産業のある町、快適な暮らしのある町～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
5	森林づくり県民税、森林環境譲与税を活用し、里山の整備、間伐材など地元産材の利活用を進めます。		2	2	2	2	森林環境譲与税は、制度運営の前提となる森林の境界及び所有者の明確化のための調査を実施、令和3年度までに東筑輪地区の調査が終わり、令和4年度に西山地区の調査を実施しています。  また、豊島区の譲与税を活用したしまの森整備事業を実施しており、令和2から4年度においては、ながた自然公園内のヒノキ・アカマツ林を約2.9ha、作業道を整備して間伐予定です。  森林づくり県民税を利用した林道整備なども引き続き行ってまいります。間伐材の利活用については搬出のための費用や利用のための出口について目途がつかず、引き続き検討してまいります。	みどりの戦略課 森ビジョン推進係
6	人が集う中心市街地への再生、商店や飲食店の開店支援、空き家のリノベーションを推進し町の活性化を図ります。		2	2	2	2	仲町周辺・国道153号線・町道6号線の街路灯に令和元年よりフラッグアームを設置し、「にぎわいの創出に寄与。 また、創業支援オフィスで創業した事業者が、中心市街地の空き事務所へ移転し、活性化につながっている。	商工観光課 商工係
7	現在策定中の「筑輪町工業ビジョン」に基づき工業振興施策を実施します。新たな活力につながる産業を創出するため、企業誘致や企業・創業を促進します。	⑧	2	2	2	2	2019年3月に策定した「筑輪町工業ビジョン」に基づき、掲げた目指す姿、目標に向かい各種施策を実施している。産業支援センターみのわへ商工係を移し筑輪町商工会と連携した商工分野のワンストップ窓口を設置した。企業支援相談員を配置しきめ細やかな相談体制を整備している。 企業誘致に関しては企業振興相談員を配置し、工場等設置事業補助金の周知を図り、令和元年から令和3年度において工場の新増設による用地取得費の補助を行った企業は新規参入企業1社、既存企業2社。 産業支援センターみのわや令和3年10月にオープンした関係人口創出施設東みのわサテライトオフィス「夢まらLabo」は、多様化する働き方と働く場所を確保し、新たな人の流れを創出するとともに産業の活性化と振興を図られ新規創業者の確保と育成、企業誘致に寄与している。	商工観光課 商工係
8	地域を支える中小企業の生産性の向上、高付加価値化に対する支援、また、地域内連携による受注機会や販路の拡大などの支援を進めます。また、後継者難などにより事業を断念することがないよう事業継承を支援します。		2	2	2	2	産業に伴う国際規格等取得支援補助金や知的財産権申請料補助金、工業製品試験手数料及び施設使用料補助金など、各種補助金制度の周知を図り、中小企業の実業性の向上や企業価値及び資質の向上に努めている。 また、新技術・新製品開発事業補助金を令和3年度まで実施し、令和元年～令和3年において延べ企業13社に補助総額12,230千円の支援を行い、新分野進出及び新事業の展開に寄与している。 令和4年度よりDX推進事業補助金を新設し、ビジネス環境の激しい変化に対応した企業のDX推進に対する取組みを支援している。 事業承継に関しては、事業承継支援補助金を周知するとともに、企業支援相談員による事業承継支援を行っている。	商工観光課 商工係
9	赤そばの里、紅葉のみみじ湖などの観光スポットの育成、環境整備を行うとともに、これら観光による地域づくりを行う担い手、団体などを支援します。(一社)長野伊那谷観光局、町観光協会と連携し、広域観光を戦略的に推進する中で、町の発信、誘客の推進につとめます。		2	2	3	3	赤そばの里、のみみじ湖は、インターネットを活用した広報等により、コロナ禍の中でも一定の誘客につながっている。他方、渋滞等の課題や、地域での消費促進についての課題が出てきており、令和4年度は渋滞対策や、周遊・消費喚起の取組みに取り組んでいる。	商工観光課 観光係
10	菅野高原、ながた自然公園のあり方について検討します。		2	2	2	3	菅野山荘の老朽化に伴い、使用を中止し、耐震診断等今後の検討に向けた調査に取り組んでいる。ながた自然公園は、インターネットを活用したキャンプ場利用の促進等に取り組んだ。	商工観光課 観光係
11	国道、県道の改良、改善を関係機関に強く働きかけます。 ・筑輪バイパス4車線化整備 ・竜東線の狭隘、渋滞箇所の改良 ・与地辰野線の通学路の歩道設置		3	3	3	3	・筑輪バイパス4車線化整備 ⇒ 沢上交差点から県道南小河内・松島停車場線まで供用済み。引続きJR高架橋部分の4車線化に向けて、今後も関係機関に強く働きかけます。 ・竜東線の狭隘、渋滞箇所の改良 ⇒ 狭隘箇所の改良は、地権者との交渉が難航している。渋滞箇所の改良については、今後も関係機関に強く働きかけます。 長岡区内の歩道設置については、現地測量等に着手し設置に向けて進捗している。 ・与地辰野線の通学路の歩道設置 ⇒ 下古田四阿から深沢川まで歩道設置済み。引続き深沢川より南の歩道設置に向けて、今後も関係機関に強く働きかけます。	建設課 建設管理係

### 3 希望を持てる町へⅡ ～産業のある町、快適な暮らしのある町～

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
12	道路、橋梁等のインフラ整備について、道路等整備計画を策定し計画的に整備を進めます。また、通学路のグリーンベルト化を危険度、緊急性を考慮して進めます。		2	2	2	2	令和元年度、橋梁長寿命化修繕計画の更新を実施。 橋梁補修工事 西天竜橋梁7橋実施済 公園橋・一ノ坪橋実施済  グリーンベルト設置工事 L=1.01km ・R元町道3号線(大出公民館南) L=208m ・R2 町道2号線(長田ローソン南) L=399m ・R2 町道3号線(大出橋西) L=403m ・R3 町道3号線(大出橋西) L=120m ・R4 町道3号線(大出橋西) L=100m予定  通学路危険箇所に必要なグリーンベルトやカラー舗装、歩道スペース確保等を順次進めています。	建設課 建設工事係  学校教育課 教育総務係
13	リニア中央新幹線長野県駅と上伊那北部地域との国道、飯田線等のアクセスの改善について関係市町村と連携し取組みます。	⑨	2	2	2	2	リニア中央新幹線建設促進長野県協議会に参画し、アクセス手段の確保・整備に取組むとともに、地域振興策について検討中  伊那バイパス(伊那市区間)施工中 引き続き関係する市町村と連携して、上伊那広域で北部地域のアクセス改善について取り組む。	企画振興課 まちづくり政策係  建設課 建設管理係
14	飯田線の利活用を促進するとともに、町内3駅(沢、松島、木下)の環境改善に取り組みます。		2	3	3	3	・R3年度JR木ノ下駅トイレ完成(R2年度繰越事業) ・R3年度JR伊那松島駅トイレ建設工事実施設計完了 ・R4年度JR伊那松島駅トイレ建設工事発注予定 現在、県、JR東海、タクシー業者等と建設に向けて協議中	住環境課 生活環境係
15	「残さず食べよう運動」や「生ごみのひとしぼり運動」に取り組み、ごみの減量を推進します。		2	2	2	2	・「みのわの実」R3.10月号に「考えよう。食品ロスのこと」掲載 ・引き続き「30・10運動」を推進 ・生ごみ処理機購入補助金実績 R3年度 59件 R4年度 現在18件	住環境課 生活環境係
16	高齢化、後継者不在等の状況をふまえ合葬式墓地の設置について検討します。		2	2	3	3	松島大原公園墓地に合葬式墓地建設 ・R3年度建設工事実施設計完了 条例等整備済 ・R4年度建設工事中 完成R4.10.31予定 現在、運用に関する要綱等を整備してR5年1月供用開始予定	住環境課 生活環境係
17	町民の暮らしを支える上下水道の健全な事業運営に努めるとともに、老朽管の更新・耐震化を計画的に推進します。特に、上水道の有取率の向上対策、下水道の加入促進、不排水対策を進めます。		2	2	2	2	(老朽管及び上水道有取率向上) 国庫補助を活用し、重要施設給水管路を耐震管に更新。 (L=1.435m【R3】)  (下水道加入促進) 下水道接続推進補助金18件を交付。【R3】  (不排水) 下水道管路施設調査点検を実施。 (主要幹線L=3,694.2m【R3】)	水道課 水道工事係

#### 4 住民に信頼され、期待に応えられる行政運営

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	重点 10分野	評価				進捗状況	担当課
			1年	2年	3年	4年		
1	現在策定中の「箕輪町行政経営計画」、「箕輪町職員人材育成計画」に基づき「町民と共に歩む行政」、「町民に信頼される行政」を目指します。毎年度、方針に基づく取り組みについて取りまとめ、その内容及び取組結果を公表します。		2	2	2	2	人材育成基本方針に基づき、人材確保、人事評価制度を活用した人事管理、職階別、専門別、OJTなどの研修による人材育成、時差出勤、テレワークなど働きやすい職場環境づくりを進めている。	総務課 人事係
2	広聴の手法を充実し、全戸に対して年1回「町長への手紙」を実施し、町民の意見を町政に反映します。また、町民の声データベースを作成、情報の共有を図ります。広報・広聴アドバイザーを任用し住民満足度を高める情報の活用、戦略的広報を行います。	⑩	3	3	3	3	R1.8から町長への手紙を実施し、R4.9までに累計261件の意見・提案のうち21件の提言について、事業化または事業実施にむけて進行中(耐震性貯水槽設置工事・もみじ湖シャトルバス等運営・交通誘導業務・臨時駐車場管理システム構築)	企画振興課 まちづくり政策係 みのわの魅力発信室
3	わかりやすい住民向けの予算説明書を発行して、仕事と財政の見える化を進めます。また、公共事業、イベント、行政サービスのコストを公表します。		1	1	2	2	令和3年度予算から対応済み。毎年度、見直しを行い、よりわかりやすい予算書作成に努めたい。	企画振興課 財政係
4	公共施設等総合管理計画に基づき個別施設の長寿命計画を策定します。計画策定に当たっては、財政見通しを明らかにしつつ施設の安全性確保を優先します。		2	2	2	2	個別施設計画については、令和2年度に策定済み。公共施設等総合管理計画も個別施設計画にあわせ令和3年度に改正を行った。大型建設事業が控える中で、事業の平準化を行い、できる限り計画に沿って施設の長寿命化を図りたい。	企画振興課 財政係
5	箕輪町の魅力を町内外に向けて発信するため、戦略的にシティプロモーションを推進します。町民誰もがまちづくりに関心を持ち、主役としてまちづくりに参加できるように情報の共有化に努めます。		2	2	2	2	箕輪町の魅力を町内外へPRするためにSNSを活用した取組みを進めている。また都市間交流事業により都市部への知名度向上としての取組みも進めている。今後は民間、町民レベルで魅力、情報の発信に関わる事が出来るよう誘導していきたい。	企画振興課 みのわの魅力発信室